

世界の色々な気候

地球の地形がさまざまなように、地域によって、色々な気候があります。世界の気候は、気温や降水量の差などによって、6つに分けられています。

♪ 温帯気候・・・日本

1年に四季があり、降水量も多い。そのため、人間が暮らしやすく、人口が集中している。農業や畜産に適しており、高度の文明が発達してきた。日本も温帯に属しており、昔から生産性が高い農業を行ってきた。

♪ 高山帯気候・・・アルプス・ヒマラヤ

標高 2300～2500メートル以上の高山では、気温や気圧が低く、強風や大雪に見舞われやすい。作物を育てる農業には向かないが、人々は牛やヤクなどを育てて生活している。

♪ 乾燥帯気候・・・モンゴル・サハラ

世界の陸地の 3 分の 1 を占める気候。めったに雨が降らない砂漠では、昼夜の温度差が激しく、生活に向かないが、草原地帯に入ると、農業や牧畜が行われる。

♪ 冷帯気候・・・シベリア

緯度が高く、冬には昼が短くなり、暗くて寒い季節になる。農業には不向きだが、ヨーロッパとシベリアの北極圏では、トナカイの遊牧も行われている。

♪ 寒帯気候・・・イヌイット

冷帯より緯度が上がり、雪と氷に囲まれた生活である。新鮮な野菜がとれないため、この地域に住むイヌイットは、生肉を食べてビタミンCをとっている。

♪ 熱帯気候・・・アマゾン・ケニア

赤道直下で、1年を通して気温が高い。たくさん雨が降る地域では、多くの種類の広葉樹に恵まれ、人々は農業や牧畜をして暮らしている。

余白設定：上下左右 20mm

ページ罫線：10pt

フォント：気候の種類 HG 丸ゴシック M-PRO 14p (太字) 説明文 12p

表題：オートシェイプ・・・四角形で作成し、塗りつぶしを緑にする
文字・・・ワードアートで作成

箇条書きの設定：行頭文字の配置で左インデントからの距離 0mm

字下げの配置で左インデントからの距離 7mm

♪は「MS 明朝」の「その他の記号」

